

教育の充実発展のために

新「関東ながしま会」・旧東京あづま会から寄付金

↓各代表者に川添町長から寄付金が手渡される



このたび新「関東ながしま会」が発足し、11月10日に初総会が開かれました。これに際し、新「関東ながしま会」から町教育委員会の奨学基金へ、旧東京あづま会からは旧東町の中学校（川床・鷹巣・獅子島）へ寄付金が贈られました。寄付金は町関係者に託されていたため、同15日、役場町長室で伝達式を行い、中橋藤七教育長と各学校の代表者に川添健町長から寄付金が手渡されました。

行事や景観づくりに活用

マルイ農協がテント・肥料寄贈

町教育委員会に、マルイ農業協同組合（高松智興代表理事組合長）からテントなどが寄贈され、11月28日、指江庁舎で寄贈式がありました。式では、同組合の職員から中橋藤七教育長へテント2張り、園芸用肥料「ベラランダメイト10000リットル」が手渡されました。同組合は、本年度で設立50周年を迎え、この寄贈は設立50周年記念事業の一環として行われました。

↓マルイ農協職員から寄贈品を受け取る中橋教育長



集客率アップに一役



←館庭に据え付けられたクビナガリュウ



→玄関に飾られたツル

←造形美術展の作品紹介するDVDレコーダー

町出身者から寄付金

本町出身で栃木県に在住されている永田節子さんから、町へ寄付金をいただきました。永田さんは、日本マンダリンセンターで夏休み期間中に開催された「特別企画展」の出品者です。町ではこの寄付金を活用して、同センターにながしま造形美術展の作品2点とハードディスク内臓DVDプレーヤーを購入し、集客に努めることにしました。